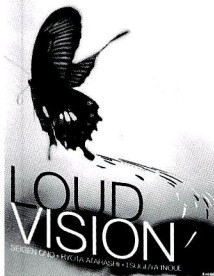


LOUD VISION Kyoto

ART
開催中

オノセイゲン+井上嗣也+新良太。 音楽・グラフィック・写真の出会い。



■ SEIGEN ONO + RYOTA ATARASHI + TSUGUYA INOUE EXHIBITION
「LOUD VISION Kyoto」
■ ~1.13 (Tue)
■ OPEN 11:00~20:00 (最終日17:00まで)
■ ※水休 (元日も休)
■ 入場無料
■ Sfera Exhibition
京都市東山区繩手通新橋上ル西側
井財天町17 スフェラ・ビル2F
☎075-532-1106

オノセイゲンという人物をご存知だろうか？
コム デ ギャルソンのショーのために制作された「コム デ ギャルソン オノ セイゲン 1」(08年1月に20周年記念盤として再発)は、今なお色褪せることのない傑作として名高い。また、録音プロデューサー/エンジニアとしてはマイルス・デイビス、ジャコ・パストリアス、アート・リンゼイ、キング・クリムゾン、渡辺貞夫、坂本龍一などなど多数のアーティストの作品に参加

と、とてつもない音楽家なのだ。
彼に加え、コム デ ギャルソンやバルコ、サントリーの広告デザインを手掛ける稀代のアート・ディレクター井上嗣也に、巨大な地下空間を収めた写真集「Not Found」でも有名な写真家、新良太。この三人によるコラボレーション・ワークが京都スフェラ・ビルにて展示中だ。刺激的なクリエイティブを愛する人なら、雷が落ちる程に感化されにしよう。(中谷琢弥)

SECOND ROYAL VOL.4 - WINTER ISSUE

RELEASE
発売中



冬気分をハッピーにあつためる、 セカロイからのプレゼント。

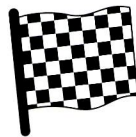
ポップ(≠ポップス)という感覚を知り尽くしている人々による京都を拠点とするレーベル<SECOND ROYAL>。ご存知HALFBYをエース・ストライカーに、1stアルバムが海を超えて北歐(!)でもブレイクしたHANDSOMEBOY TECHNIQUE(09年2月には待望の2ndアルバムをリリース!)、歌ものポップなRUFUSといったアーティストたちが所属する。ユアソンにサケロック、キセル、イルリメラを擁するくかくバ

リズム>と立ち位置を同じくするレーベルとも言える(実際にこの両者は親交厚い)。
レーベル・コンビ第四弾には、セカロイ勢やカジヒデキの他、有名無名の海外勢も多数参加。12月中旬のリリースのため、時期的に聖夜気分の音色もちらほら…な気もするけれど、雪や冬、というイメージでも聴けるから全く問題ナシ。例えばスノーボードに行く道中なんかに、ぴったりの一枚よ。(中谷琢弥)

- 「SECOND ROYAL VOL.4 - WINTER ISSUE」/V.A.
- 発売中
- SECOND ROYAL SRCO-018 2625円
- 収録アーティスト: HALFBY / RUFUS / PRINCETON / BMX / BRIDAL SHOP / HANDSOMEBOY TECHNIQUE / BROADCAST 2000 / KATE / TINY BIT ASSOCIATES / ULTRACITY / SAINAS / SKIBUNNY
- <http://www.secondroyal.com/>

家族をギョクギョクと二つ返すかの
石川県・小松市にある日本自動車博物館へ行って来た。設立から10年を経て、北陸観光の名所として賑わっている。もともとは個人所有だったコレクションらしいが、クラシカルな3階建ての建物に所狭しと動態保存された約500台の姿は圧巻である。

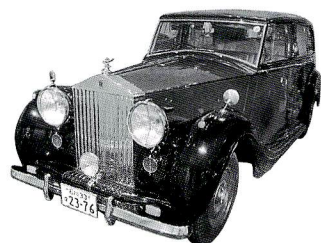
Kyoto Car-Moratorium ~京都人のクルマ知らず~



19th Lap



© QUATRE ILLUSTRATION



「家族を一つにするもの、それがクルマ。年末に愛車にアツククスをかけ、正月にフロントガラスにしめ縄を飾り、家族総出で初詣にでかける。2009年もクルマは家族を思い出と共にギョクギョクと二つ返すに欲しいと願うのだ。」

成長期にクルマとともに猛烈に働いた」とか、「新婚旅行で箱根にドライブに行ったが車内で夫婦喧嘩した」とか…。音楽が一瞬で古き良き時代へ誘うように、クルマにもそんな魅力があるのだと思う。そこでステップワゴンのCMを思い出した。

中島 崇 (なかしま たかし)
68年生。自称「クルマのソムリエ」。創業昭和38年。北区は紫野の自動車屋(株)中島商会の二代目社長として安くていい車を探すとスバリスト。かつて自動車オークションの取引で200万円をトクに捨て、大失敗の連続から学んだ「ノウハウをまとめた無料小冊子」その車に手を出すな!も好評。中島流車道家元を目指す京都人。